

フォーラム

「子どもの遊びは大事な “いのち”の力」

2025年10月26日（日） @こどもリビング

★ 半径1kmに広がる大自然 ★

★ 動物とのふれあいがもたらしてくれるもの ★



【時間】 午後1時～4時30分

【会場】 こどもリビング（多摩市一ノ宮2-45-3）

【主催】 特定非営利活動法人日本余暇会

【後援】 多摩市教育委員会

本活動は、NPO法人日本余暇会の広報・記録や本活動の報告のために写真撮影を行います。撮影した写真や映像等はホームページやSNS、刊行物等に掲載させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。
なお子どもゆめ基金へ報告提出した写真は、「（独）国立青少年教育振興機構が保有する個人情報適切な管理に関する規定」に基づき業務以外の目的には使用されません。

National Institute for Youth Education
NIEA 国立青少年教育振興機構
「子どもゆめ基金助成活動」

体験の風を
おこそう

第1部

基調講演①「半径1kmに広がる大自然」



宮里 耕太 (みやさと こうた) さん
地域団体やしおぼーず 代表

都会に暮らしながらも、子どもは土や風や小さな“いのち”に触れ、あそびを通して世界を学びます。日常の中で出会う自然との関わりは、心をひらき、“いのち”のつながりや循環を感じるきっかけとなります。品川区八潮で行っている未就園児親子の森の居場所「やしお森っこ」も、そんな時間を届ける活動のひとつです。身近な自然の中にこそ、未来を生きる力を育む大切な時間が広がっています。



基調講演②「動物とのふれあいがもたらしてくれるもの」



舟生 直美 (ふにゅう なおみ) さん
フェリシアこども短期大学 講師

-モルちゃん、なんていってるの？
ここところのふれあいから育まれること-
動物との直接的なふれあいは、
子どもたちの豊かな感性や他者への思いやり、
そして生きる力そのものを育んでくれます。



フォーラム「子どもの遊びは大事な“いのち”の力」

2025年10月26日(日) 午後1時～4時30分

こども子育てシェアハウス「こどもリビング」(多摩市一ノ宮2-45-3)
京王線「聖蹟桜ヶ丘駅」より徒歩5分

【定員】 大人50名 子ども30名

【参加費】 おとな1,000円 子ども/無料

第2部

パネルディスカッション「多様ないのちを尊重し認め合う遊びとは」

モデレーター：藺田碩哉さん (NPO法人さんさんくらぶ)
パネラー：宮里耕太さん・舟生直美さん

第3部

交流会と動物のふれあいタイム

◎フリートークで歓談 ◎モルモットを抱っこ ◎ヤギとお散歩



【お申し込み】

https://yoka.or.jp/home/news_release/forum_2025-10-26_inochinokikara



◎子どもプログラムあります。
どうぞ親子でご参加ください！

【お問い合わせ】



特定非営利活動法人

日本余暇会

〒191-0033 東京都日野市百草1002-19
info@yoka.or.jp <https://yoka.or.jp>